

Institute of Labor Education & Culture

通信 No.57

編集・発行:公益社団法人教育文化協会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F

tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422

URL https://www.rengo-ilec.or.jp

発行責任者: 専務理事 木村裕士

公益社団法人 教育文化協会と 公益財団法人 日本労働文化財団が 統合しました



公益社団法人教育文化協会 理事長 南雲弘行

この度、弊法人は公益財団法人日本労働文化財団と2020年7月1日をもって 組織統合し、同財団が営んでいた法政大学大学院連帯社会インスティテュート(連合大学院)事業を継承させていただく運びとなりました。

同財団は、2011年7月に公益財団法人認定を受けて以降、労働運動、社会 運動を担う高度専門人材の育成を担う「連合大学院」の運営と就労支援事業 を主たる事業としてきました。

一方、弊法人が実施するRengoアカデミー・マスターコースは開講から19回を数え、次代の労働運動を担う人材育成に役割を果たしてきたものと思っております。

こうした状況の中、人材育成事業をより一層強化させるためにも、両法人の機能を統合し、互いのニーズや課題を共有しつつ一体的に運営することが 望ましいのではないかとの結論に至りました。

新たな組織体制のもと、事務局一同、ご支援くださる皆様方のご期待に添いますよう、更なる労働 教育の充実と労働文化の発展に邁進致す所存でございます。

何卒倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人 教育文化協会の主な事業紹介

- ①教育事業…法政大学大学院連帯社会インスティ テュート事業、連合寄付講座、Rengoア カデミー・マスターコース 等
- ②文化事業···私の提言、連合·ILEC幸せさがし文化展 等
- ③出版・広報事業…連合運動史の編纂、連合寄付講座 講義要録作成 等



▲新体制の事務局一同、一致団結して取り 組みます!

法政大学大学院連帯社会インスティテュート(連合大学院)のご紹介

1面でご紹介した連合大学院は、法政大学・連合・教育文化協会が連携して設置する日本初の教育 プログラムです。政治学研究科および公共政策研究科を母体に、連帯社会をベースにした市場経済、 社会システムのあり方、サードセクターの形成発展の課題を研究します。

労働組合プログラム、協同組合プログラム、NPOプログラムの3つのプログラムから構成され、 大学院生には、各組織について深く学ぶとともに、横断的にも学ぶことを求めています。

※※※※・専任教員のご紹介 ※※

労働組合プログラム

専任教員 中村 圭介 教授



専門領域 ・労使関係論

協同組合プログラム

専任教員 伊丹 謙太郎 教授



専門領域 ・協同組合論

·公共政策

NPOプログラム

専任教員 柏木宏 教授



専門領域

- · NPO論
- ・NPOプラット フォーム論
- ・社会システム論

連帯社会研究交流センター 連続講座のご紹介

連帯社会研究交流センター(ReCSS/通称:レックス)は、連合大学院と密接に連携し、その教育活動を支援する機関です。連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画する中で、連帯社会に関わる研究者の方々に問題提起をいただく「連続講座」を実施しています。各回とも土曜日15:00~16:40の開講です。

今年度はZoom開催(またはZoom開催併用)となるため、全国どこからでも参加できます。 みなさまのご応募をお待ちしています。

連続講座プログラム一覧

第2回 2020年11月7日	テーマ:コロナ禍における社会的弱者とNPO:都市・農村における相談 事業からの検討 講 師:山本 依里 氏・藤原 望 氏
第3回 11月28日	テーマ:外国人労働者の受入と日本 講 師:上林 千恵子 氏
第4回 12月19日	テーマ:コロナ禍における非営利の舞台芸術活動:国際芸術祭と小劇場の 経験を中心にした考察 講 師:油田 晃 氏・井上 美葉子 氏
第5回2021年1月16日	テーマ:デンマーク福祉社会のあゆみとこれから 講 師:加藤 壮一郎 氏
第6回 2月6日	テーマ:フランス協同組合史を概観する―生産と消費をめぐって 講 師:鈴木 岳 氏

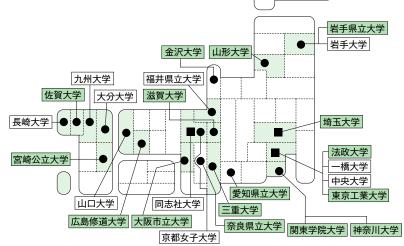
連帯社会研究交流センターのホームページ内「イベント・シンポジウム」から、メールフォームに 必要事項を記載の上、ご応募ください。

ご応募はこちらから→ http://recss.jp/event.html

連合寄付講座の後期講義がスタート! ~全国各地に広まる~

2005年にスタートした連合寄付講座は、今年で16年目を迎えました。現在は、教育文化協会主催の6大学と、地方連合会主催の20大学の計26大学で開講しています。

- ※アミ掛のある大学は後期開講中
- ※■は教育文化協会主催の連合寄付講座
- ※福井県立大学、山口大学、九州大学は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2020年度の開講見送り
- ※このほか、連合沖縄が沖縄大学で自主的に寄付講座を開講



地方連合会主催の連合寄付講座では、各地域の労働事情を踏まえた特色あるプログラムが組まれており、地方連合会の役員を中心とした労働運動の第一線で活躍する講師陣が講義を行っています。後期は14大学で開講し、そのうちILECが主体となって行う寄付講座は、法政大学・埼玉大学・東京工業大学の3大学で開講しています(プログラムは下記・次頁参照)。地方連合会が主体となって行う寄付講座は、2020年度後期から岩手県立大学、神奈川大学、宮崎公立大学が新規開設となりました。

法政大学は今年で8年目を迎え、埼玉大学は今年で14年目となります。東京工業大学は、2019年の 後期から大学院のリーダーシップ教育課程に新規開設し、2年目を迎えました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前期に引き続き、後期もオンライン講義での開講となっています。同時双方向型・オンデマンド型のそれぞれ良い点を引き出し、学生のみなさんに有意義な時間を過ごしてもらえるよう取り組んでいます。

連合寄付講座は連合、連合構成組織、地方連合会のご協力なしには企画・運営できない事業です。 今後も引き続きのご支援をお願いいたします。

2020年度東京工業大学大学院後学期 連合寄附講義プログラム

『理工系学生のためのワークルール入門 I 』

『理工系学生のためのワークルール入門Ⅱ』

	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー		日和	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	10/6	イントロダクション	西田 亮介 東京工業大学 准教授	1	12/	8 イントロダクション	西田 亮介 東京工業大学 准教授
2	10/13		木村 裕士 教育文化協会 専務理事	2	12/1	5 【課題提起】 「働くこと」について考える	高木 郁朗 日本女子大学 名誉教授
3	10/20	・働く者を取り巻く情勢と課題 【教員による論点整理①】	西田 亮介 東京工業大学 准教授	3	12/2	【ケーススタディ①】 2 職場の声を集める (職場の課題改善に向けた取り組み)	堀谷 俊志 JEC連合 三菱ケミカル 労働組合 中央執行委員長
4	10/27	【ワークルールに関する基礎知識①】 ・労働相談から見る職場の現状 ・労働契約・就業規則・賃金	山本 和代 連合 副事務局長	4	1/1	【ケーススタディ②】 2 働き方と賃金 (企業における賃金決定のプロセス)	伊藤 彰英 基幹労連 事務局次長
5	11/10	【ワークルールに関する基礎知識②】 0・労働時間・休暇取得・働き方改革関連法 ・労働安全衛生・労働災害・雇用保険 連合 副事務局長		5	1/1	9 【ケーススタディ③】 労働組合と政治	内藤 靖博 連合 政治センター事務局 局長
6	11/17	[教員による論点整理②]	西田 亮介 東京工業大学 准教授	6	1/2	【修了講義】 6 連合会長の課題提起	神津 里季生 連合 会長
7	11/24	【総括講義】 連合会長代行による課題提起 (連合が果たすべき役割、働き方改革など)	逢見 直人 連合 会長代行	7	2/	(東工大の学生に期待することなど) 2 【教員による論点整理】	西田 亮介 東京工業大学 准教授

※講義時間は、火曜日 $10:40\sim12:20$

2020年度法政大学 秋学期「連合寄付講座:働くということと労働組合」プログラム

回	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	9/22	【オリエンテーション】労働組合とは何か	法政大学 教員
2	9/29	【開講の辞】 連合寄付講座で法政大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起①】「働くこと」について考える ~労働組合の役割と意義~	木村 裕士 教育文化協会 専務理事
3	10 / 6	【課題提起②】いま働く現場で何が起きているのか 〜労働相談からみた若者雇用の現状〜	山本 和代 連合 副事務局長
4	10/13	【ケーススタディ①】労働組合の役割と組合役員の活動 〜現場の意見集約から職場の課題改善をめざす〜	岡本 賢治 帝国ホテル労働組合 中央執行委員長
5	10/20	【ケーススタディ②】 非正規労働者の組織化と処遇改善に向けた取り組み	加邉 直樹 TOTO UNION 中央執行委員長
6	10/27	【ケーススタディ③】労働時間の短縮に向けた取り組み	小山 貴史 生保労連 中央書記長
7	11/10	【ケーススタディ④】雇用と生活を守る取り組み	川野 英樹 J AM 副書記長
8	11/17	【ケーススタディ⑤】 男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	小出 真理子 全労金 書記次長
9	11/24	【ケーススタディ⑥】 公務労働の現状と公共サービスの役割	榎本 朋子 自治労 総合企画総務局長
10	12/1	【課題への対応①】国際労働運動の役割 ~グローバリゼーションへの対応~	齋藤 亮 国際労働財団 事務長 斉藤 俊和 国際労働財団 副事務長
11	12/8	【課題への対応②】 労働者保護ルールの堅持・強化に向けた取り組み	石田 昭浩 連合 副事務局長
12	12/15	【課題への対応③】 労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み	講師調整中
13	12/22	【論点整理】「働くということ」と労働組合	法政大学 教員
14	1 /12	【修了講義】連合運動の現在と未来 ~これから社会へ出る皆さんへ~	相原 康伸 連合 事務局長 【コーディネーター】法政大学 教員

※講義時間は、火曜日15:00~16:40

2020年度埼玉大学 第4ターム「連合寄付講座:働くということと労働組合」プログラム

回	日程	講義テーマ			ゲストスピーカー
1		【開講の辞】 連合寄付講座において埼玉大生に学んで欲しいこと	木村	松土	教育文化協会 専務理事
1	12/2	労働者を取り巻く現状と課題を知る -労働組合が果たすべき役割とは	7011	加工	秋月天山伽云 守仂柱 事
2		「働くということ」をどうとらえるか	高木	郁朗	日本女子大学 名誉教授
3	12/9	労働相談から見た働く現場の現状と労働組合の取り組み	山本	和代	連合 副事務局長
4	12/9	労働組合をつくる	講師語	周整中	
5	12/16	組合員の処遇改善に向けた取り組み	梅原	貴司	全印刷局労働組合 委員長
6	12/10	非正規雇用労働者の処遇改善をすすめる	新井	美穂	U A ゼンセン 流通部門執行委員
7	12/23	仕事と生活の両立に向けた取り組み	前田	修平	味の素労働組合 中央執行委員長
8	12/23	雇用を守る - 労働組合による政策づくり	松永	次央	全自交労連書記長
9	1 /13	多様な人材の活躍を推進する - 外国人労働者の組織化・処遇改善の事例を中心に -	香川	功	連合大阪 副事務局長
10		地域で雇用と生活を守る	平尾	幹雄	連合埼玉 事務局長
11	1 /20	連合の賃金に関する取り組み	富田	珠代	連合 総合政策推進局長
12	1/20	労働者保護ルールの維持・強化に向けた取り組み	石田	昭浩	連合 副事務局長
13		国際労働運動の課題と対応	鈴木	則之	前ITUC-AP書記長
14	1 /27	【修了講義】 「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて	相原	康伸	連合 事務局長
15	2/3	教員によるまとめ	金井	郁	埼玉大学教授

※講義時間は、水曜日14:40~16:10・16:20~17:50

第17回「私の提言」募集 ~4編の入賞提言が決定~

教育文化協会は、連合30周年企画として、連合と共催で第17回「私の提言」を募集し、7月27日(月)の締め切りまでに58編の提言が寄せられました。9月7日(月)に開催した運営委員会(委員長=教育文化協会・南雲理事長)で14名の運営委員による審査を行い、以下の4編の入賞提言を決定いたしました。

10月2日(金)の第83回・連合中央委員会で表彰を行いましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、「優秀賞」を受賞した佐藤弘一さんから事前に動画メッセージをいただき、動画配信の形を取ることになりました。佐藤さんからは、組合員にもっと労働組合や組合活動への関心を持って主体的に動いてもらいたいという思いや、コロナ禍の中、会社の繁栄なくして組合員の繁栄はあり得ないため、会社と組合は対等な立場で一致団結すべきだという思いが語られました。

教育文化協会では、入賞提言4編を掲載した入賞提言集を発行し、会員組織に配布しています。あ わせてホームページにも掲載しておりますのでぜひご覧ください。



▲動画メッセージをお寄せいただいた 優秀賞受賞の佐藤弘一さん





▲連合中央委員会での表彰の様子

<入賞提言>

(敬称略)

賞	氏 名 所 属		提言タイトル
優秀賞	佐藤 弘一	私鉄総連 大分バス労働組合南支部 中央委員	労働組合の求心力向上のために 〜組織の求心力の向上のために、 組織の成果をあげるために〜
佳作賞	小野 正昭	_	今こそ若年無業者及び失業者と和解し、 社会への再合流を果たさせるべき時
奨励賞	売川友里佳 売川友里佳 連合寄付講座受講生		パート・アルバイトのための新たな労働組合の形 〜連合に向けて、 属性別個人加盟ユニオン設立の提言〜
学生特別賞	廣野 風跳	千葉大学法政経学部法政経学科 法学特進プログラム3年	副業・兼業における労働時間管理の困難性 一逆転的提言と連合・労働組合の役割—

一定時総会・理事会を開催一

教育文化協会は、2020年9月15日に連合会館において、第8回定時総会を開催しました。定時総会では、2019年度(2019年7月1日~2020年6月30日)決算、役員の選任(案)などの4議案について提案され、いずれも提案通り承認されました。また、これに先立ち、同年8月24日の第36回理事会において、2019年度事業報告・決算、連合総研共同調査研究への協力、役員の選任(案)などの7議案が提案され、いずれも提案通り承認されました。

2020年度は、(公財)日本労働文化財団との統合初年度となりますが、引き続き、本協会の事業目的の達成に向けた取り組みを通じて、労働運動を担う人材育成、労働教育に対するニーズに応えるべく、各事業の質的充実に努めて参ります。

※2019年度事業報告・決算報告および2020年度事業計画・収支予算は、ホームページに掲載しています。

公益社団法人教育文化協会 理事・監事・顧問一覧

理事(34名) 2020年9月15日時点

-T-F (0:11)					2020 0/,120 1////
役職名	氏 名	所属団体・役職(職業)	役職名	氏 名	所属団体・役職(職業)
理事長	南雲 弘行	教育文化協会 理事長	理 事	木村 敬一	私鉄総連 委員長
副理事長	相原 康伸	連合 事務局長	理事	伊藤 敏行	フード連合 会長
専務理事	木村 裕士	教育文化協会 専務理事	理 事	酒向 清	JEC連合 会長
専務理事	安永 貴夫	連合 副事務局長	理事	園田 龍一	交通労連 委員長
常務理事	村杉 直美	教育文化協会 常務理事	理 事	立川 博行	海員組合 政策局長
常務理事	永井 浩	教育文化協会 常務理事	理 事	佐藤 憲仁	労金協会 常務理事
理 事	八野 正一	UAゼンセン 副会長	理 事	濱田 毅司	全労済 常務執行役員
理 事	榎本 朋子	自治労 総合企画総務局長	理事	新谷 信幸	連合総研 専務理事
理 事	金子 晃浩	自動車総連 事務局長	理事	塩田 正行	国際労働財団 常務理事
理 事	中澤 清孝	電機連合 書記長	理事	南部美智代	中央労福協 事務局長
理 事	椎木 盛夫	JAM 副書記長	理事	細野 誠一	総評会館 専務理事
理事	和田口具視	基幹労連 副委員長	理事	宮本 礼一	日本労働会館 代表理事
理 事	増田 光儀	JP労組 委員長	理 事	中村 圭介	法政大学大学院連帯社会 インスティテュート教授
理事	瀧本 司	日教組 書記長	理 事	廣瀬真理子	放送大学 客員教授
理事	坂田 幸治	電力総連 会長	理事	伊丹謙太郎	法政大学大学院連帯社会 インスティテュート教授
理事	北野 眞一	情報労連 書記長	理 事	今野浩一郎	学習院大学 名誉教授
理事	難波 淳介	運輸労連 委員長	理事	藤井 喜継	生協総研 理事

監事(3名)

役職名	氏	名	所属団体・役職(職業)	役職名	氏 名	所属団体・役職(職業)
監 事	小熊	栄	連合 総合総務財政局長	監事	度会 章仁	日本労信協 代表理事
監 事	松岡	衛	生保労連 委員長			

顧問(5名)

役職名	氏 名	所属団体・役職 (職業)	役職名	氏 名	所属団体・役職(職業)
顧問	西村 寿紀	元 専務理事	顧問	岡部 謙治	前 理事長
顧問	須藤 安三	元 副理事長	顧問	古賀 伸明	前 Rengoアカデミー校長
顧問	髙木 剛	元 Rengoアカデミー校長			

第8回定時総会にて次の役員が退任しました。

理事 神保 政史(電機連合 委員長) 理事 清水 秀行(日教組 委員長) 理事 田野辺耕一(私鉄総連 委員長) 監事 岩田 一喜(公認会計士・税理士)

Rengoアカデミー 第19回マスターコース

<u>~13名が1年におよぶプログラムを修了~</u>

教育文化協会は、「Rengoアカデミー・第19回マスターコース」の修了式を、9月25日(金)に連合会館で開催しました。13名の修了生が、2019年11月の開講から約1年にわたるプログラムを修了しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでの開催となりました。南雲理事長による主催者挨拶の後、神津Rengoアカデミー会長(連合会長)より、修了生を代表して、第19回マスターコース実行委員長の毛塚ゼミ・山本伸さん(電機連合)に修了証が手渡されました。その後、修了生は1年間を振り返っての感想を全員で共有し、想いを受け取ったゼミナールの先生方からは激励のメッセージをいただきました。中村圭介教務委員長からの講評を受け、最後に、修了生を代表して禹ゼミの金沢梨佐子さん(情報労連)から謝辞が述べられました。



▲修了生代表者への修了証授与の様子

修了生の皆様の今後のご活躍を祈念するとともに、受講生を送り出していただいた各組織のご協力 に感謝いたします。

<Rengoアカデミー・第19回マスターコース修了生> (敬称略)

ゼミ	氏	名	論文テーマ
禹	情報労連	金沢梨佐子	企業別労働組合の枠から抜け出す ~"83%の労働者"を振り向かせる労働運動を~
内	電機連合	八木 啓介	現場視点での経営チェックに依拠し、労使一体感のある成長を目指す 一個々人の多様な働き方の尊重と働きやすさの追求-
-11-	連合本部	越智 陽介	労働組合における性別役割分担意識の払しょくの取り組み推進のために
木本	自動車総連	矢内 直樹	ものづくり産業における技術・技能継承の課題
	連合総研	金沢紀和子	労働紛争処理システムと労働組合 一労働審判制度を中心に
毛塚	電機連合	山本 伸	常用型専門職派遣労働者の実態と今後の労働者派遣法の在り方
	運輸労連	吉田 宜賀	運輸業界における人材確保と労働組合の役割 〜魅力ある運輸産業に向けて〜
	自動車総連	奥山 慎吾	政治活動をなぜ労働組合が? 一現状と産別として取り組むべき課題—
高木	JP労組	芝辻 進也	JP労組における福祉型労働運動の推進と定着に向けて 一労働組合が地域貢献活動に取り組む意義—
	連合静岡	山梨 秀人	「興味・繋がり・行動」の選挙活動 一政治への関心を高めるために―
	UAゼンセン	佐藤 直周	パート組合員が参加したくなる魅力的な政治活動とは
橋元	情報労連	下山 恵史	女性が働きたくなる職場作りをめざして 一女性が働きやすい職場は男性も働きやすい職場—
	電力総連	柳井 佑太	組合員が対話集会に参加しない要因と対策

修了論文報告会で受講生が修了論文の要旨を発表

修了式の前段に修了論文報告会が行われ、受講生が修了論文の要旨と今後の決意を発表しました。 各受講生の修了論文の内容につきましては、修了論文集を発行し、会員組織に配布しています。あわせてホームページにも論文概要を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

「ワークルール検定2020。秋」のご案内

働くときに必要な法律や決まりである「ワークルール」に関する知識を身につけたいという社会的なニーズの高まりを受け、労働法に関わる一般的な知識について検定を行う「ワークルール検定」が、(一社)日本ワークルール検定協会の主催で2013年から実施されています。

教育文化協会は、連合や中央労福協などとともに、本検定の運営に 参画しながら、その展開・拡大に取り組んでいます。

2020年11月23日 (月・勤労感謝の日) に開催される初級検定と中級 検定の受検申込を10月22日 (木) まで受け付け中です。

初級検定は、今回から初めて全国47都道府県で、中級検定は全国6 会場で実施予定です。







▲前回開催の様子

なお、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、各会場では例年開催よりも定員を減らしてソーシャルディスタンスの確保を徹底し、受検中は窓を開放するなどの対策をいたします。当日はマスクの着用、手指の消毒、検温へのご協力をよろしくお願いいたします。

みなさまの挑戦をお待ちしております。

ワークルール検定協会ホームページ http://workrule-kentei.jp/

第20回Rengoアカデミー・マスターコースのご案内

Rengoアカデミー・マスターコースは、労働運動・社会運動の将来を担うリーダーの育成を目的に、年間をとおして、前期6日間、後期6日間の集中講義を基本に、必修ゼミもおこないながら、担当講師の指導のもと修了論文をまとめて1年間で修了するプログラムです。

第20回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、合宿研修を中止し、前期をオンライン運営(初日のみ集合研修予定)といたしました(後期運営については運営形態を検討中)。11月15日(日)より開講いたします。今年も各組織のご支援をいただき運営してまいります。



10年で10kg太ったぷよぷよの体をなんとかするために、「食欲の秋」を返上して糖質制限を始めました。 I L E C の入っている連合会館はダイエットにぴったりな8階建てです。頑張って階段を使って移動します (ぴー子)